

I. 平成23年度取り組み状況について

	基本計画	平成23年度 取り組み状況
機能面	一般急性期医療機能の確保	急性期病床（93床）（うち亜急性期病床（8床）含む）で急性期機能を維持し、7対1入院基本料（在院日数19日以内、看護必要度10%以上）、急性期看護補助体制加算（看護必要度15%以上）を算定しています。10月は看護必要度の低下により看護補助体制加算を算定できませんでした。 救急医療は、家庭医レジデントも日当直を担っています。
	回復期リハビリテーション病棟（38床）の設置	H21.10に回復期リハビリテーション病棟（38床）を開設し、急性期治療後の患者に対し、ADL向上による在宅復帰を目指して集中的リハビリテーションを実施しています。積極的な病院訪問により近隣の磐田、袋井、掛川の市立病院を中心に紹介患者が来ています。リハビリテーション充実により11月から休日リハビリ提供体制加算（週7日間リハビリ提供）及びリハビリ充実加算（一日当たり6単位以上）を算定しています。
	外来・入院リハビリテーションの充実	セラピスト6人（PT4人、OT2人）を採用し、合計23人（PT15人、OT6人、ST2人）により充実したリハビリテーションを行っています。
	訪問診療の充実	入院患者の在宅復帰後、通院困難な患者に対して訪問診療を行っています。在宅療養計画に基づく月2回以上の訪問診療患者数も5人以上います。
	森町訪問看護ステーションの充実	介護認定者を中心に訪問看護を行っています。昨年度立ち上げた居宅介護支援事業（ケアプラン作成）も増加傾向にあります。 利用者増加に伴い、12月に森町家庭医療センターに移転しました。
	家庭医の養成	静岡県地域医療再生計画に基づき、医師確保と地域のプライマリケアの充実を図ることを目的に、昨年度から磐田市、菊川市と協力して家庭医療専門医を養成する事業をスタートさせています。 森町所属のレジデントも2年目2人、1年目3人の計5人となりました。 教育機関である家庭医療クリニック（家庭医療センター内）は昨年12月にオープンしました。
組織面	地域医療連携室の機能強化	地域医療連携のセンター病院として病院、診療所、介護施設等との連携を図り、紹介患者、逆紹介患者とも増加しています。特に回復期リハビリテーション病棟の患者獲得のため急性期病院との連携に力を入れています。
	院内会議・委員会の再編	—
運営	DPC（診断群分類別包括評価）の導入	DPC準備病院としてDPC病院になるDPC分析ソフトにより分析を行い、H24.4からDPC病院となります。

面	経営企画業務の機能強化	<p>毎月開催する経営戦略会議により収益増、費用削減の改善策、課題等検討しています。</p> <p>目標設定評価シートを活用し部署毎の目標管理を行っています。</p> <p>院内改革プラン評価委員会を四半期毎に開催して改革プラン進捗状況の評価を行い、院内イントラネットにより結果を公開しています。</p> <p>マンスリーレポートを作成（グラフによる可視化）し院内イントラネットより公開しています。</p>
	医事業務の機能強化	<p>昨年度から収益向上を図るため医事業務をニチイ学館からNICに委託業者を変更しました。また、NICから診療報酬に精通した専門職員も常駐しています。</p>
	目標管理の導入	<p>目標設定評価シートを活用し部署毎に目標設定、評価の管理を行っています。</p> <p>本年度は、個人の目標管理を実施しました。</p>
	業務評価制度の導入	—
	業務委託の再点検	<p>医療機器、システム等業務委託を複数年契約にすることにより費用圧縮を図っています。</p> <p>本年度は、カーテンの交換年度にあたり3業者から選定し大幅な費用圧縮が実現しました。</p>
	情報化の推進	<p>昨年度から情報管理室を設置し、医療情報システム管理及び診療情報管理を行っています。</p>
	教育・研修投資	<p>先進的、専門的知識や技能習得の費用を増額しました。</p>
人材面	職員の確保対策	<p>常勤医師の確保はできませんでしたが、家庭医の指導医1人、レジデント3人が増え、病院の日当直も担っています。</p> <p>セラピストは6人（PT4人、OT2人）を採用しリハビリテーションを充実させました。</p> <p>看護師は、採用退職が多く年度末比較で1人増加しました。また、クリニックの開設に伴いMAを増員しました。</p> <p>事務局は、情報管理等に増員しました。</p>

II. 事業

1. 主要施策

No.	施策名	実施時期
1	DPC準備病院	平成21年6月
2	機能訓練室（1階）拡充	平成21年6～8月
3	回復期リハビリテーション病棟の設置	平成21年8～10月
4	デジタルネットワーク構築によるフィルムレス化	平成21年6月～平成22年4月
5	家庭医の養成研修	平成22年4月～
6	森町家庭医療センター（仮称）による診療	平成23年12月

2. 設備投資計画

単位：千万円

項目	21年度 実績	22年度 実績	23年度 改革プラン	23年度 見込み
回復期リハ病棟及び機能訓練室（1階）改修	4			
デジタルネットワーク構築	6			
医療機器購入	6	8	7	7
家庭医療センター（仮称）建設 （建物、機器、備品含む）			40	40

3. 常勤職員数管理

単位：人

所属	職種	21年度 実績	22年度 実績	23年度 改革プラン	23年度 見込み
診療部	医師（歯科医師含む）	11	12	14	12
	事務				1
診療技術部	薬剤師、検査技師、放射線技師、 栄養士、リハビリ療法士	30	40	45	42
	事務				4
看護部	看護師（准看護師含む）	102	102	107	103
	MA、MSW 視能訓練士、 歯科衛生士、クラーク他	29	29	29	38
事務局		23	24	25	26
合計		195	205	220	226

※非正規常勤職員を含む

※家庭医療に関する外部指導医、研修医は磐田、菊川と共同で設立する協議会の医師でありカウントしない

※歯科衛生士は、平成22年度まで診療技術部、平成23年度は看護部でカウントしている。

4. 医療機能指標

	20年度 実績	21年度			22年度			23年度			
		目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績 4~1月	達成率	
一般病床	病床利用率 (%)	70.7	80.0	82.6	103.3	92.5	88.9	96.1	92.5	87.4	94.5
	平均在院日数 (日) (亜急性除く)	15.9	15.4	17.6	87.5	15.4	15.0	102.7	15	14.8	101.4
	一日平均入院患者数 (人)	99.0	93.2	96.2	103.2	86	82.6	96.0	86	81.3	94.5
	入院単価 (円)	30,346	30,000	31,531	105.1	34,000	33,615	98.9	36,500	36,543	100.1
回復期リハ 病棟	病床利用率 (%)	-	66.8	65.6	98.2	90	88.2	96.5	90	87.6	97.3
	平均在院日数 (日)	-	49.5	70.2	-	52.3	53.9	-	52.3	50	-
	一日平均入院患者数 (人)	-	25.4	24.9	98.0	34.2	33.5	98.0	34.2	33.3	97.4
	入院単価 (円)	-	25,570	23,224	90.8	25,570	29,817	116.6	34,350	33,635	97.9
	一日平均リハビリ単位数 (単位)	-	6	2.6	43.3	6	4.3	71.7	6	5.5	91.7
	紹介率 (%)	-	40.9	48.2	117.8	51.9	60.8	117.1	61	66.5	109.0
	新規入院重症患者率 (%)	-	10	18.1	181.0	17.5	26	148.6	23	23	100.0
	在宅復帰率 (%)	-	60	90.3	150.5	60	89.2	148.7	80	90	112.5
一日平均外来患者数 (人)	366.4	365	364.8	99.9	365	366.2	100.3	365	370.6	101.5	
外来単価 (円)	7,309	7,000	7,631	109.0	7,700	7,887	102.4	7,950	7,816	98.3	
年間時間外診療患者数 (人)	5,825	6,300	6,296	99.9	6300 525人/月	5508 459人/月	87.4	5500 458人/月	443.6	96.9	
年間手術件数 (件)	298	320	305	95.3	340 28.3件/月	260 21.9件/月	76.5	360 30件/月	19.3件/月	64.3	
紹介率 (%)	12.1	13.5	14.1	104.4	14.5	15.7	108.3	16	17.2	107.5	
逆紹介率 (%)	7.5	8.5	9.5	111.8	8.8	12.7	144.3	13	13.4	103.1	
年間リハビリ単位数 (単位) (回復期リハ除く)	17,059	19,000	27,808	146.4	年間 24,600 2,050 単位/月	年間 25,064 2066 単位/月	101.9	25200 2100単位 /月	2939単位 /月	140.0	

	20年度 実績	21年度			22年度			23年度		
		目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績 4~1月	達成率
年間訪問診療件数 (往診含む) (件)	275	280	326	116.4	年間360 30件/月	年間 394 34.3件/月	114.3	480 40件/月	33.9件/月	84.8
一日平均訪問看護件数 (件)	12.7	14.5	15.4	106.2	15.5	18.4	118.7	20	18	90.0
訪問看護単価 (円)	7,926	7,900	7,982	101.0	7,900	8,574	108.5	8,600	8,907	103.6
年間ケアプラン作成件数 (件)	-	60	14	23.3	年間60 5件/月	年間53 4.3件/月	88.3	60 5件/月	7.1件/月	142.0

5. 経営指標

	20年度 実績	21年度			22年度			23年度		
		目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	見込み	達成率
医業収支比率 (%)	83.9	83.5	83.9	100.5	87.8	87.1	99.2	90	87.4	97.1
経常収支比率 (%)	95.0	95.4	96.6	101.3	98.4	98.3	99.9	100.1	95.7	95.6
職員給与費対医業収益比率 (%)	64.8	67.2	67.6	99.4	68.8	68.9	99.9	69.1	69.7	99.1
材料費対医業収益比率 (%)	17.4	17.3	15.4	112.3	13.3	12.6	105.6	12.1	11.9	101.7
委託費対医業収益比率 (%)	19.3	19.2	20.2	95.0	17.2	16.6	103.6	15.6	15.4	101.3

6. 財務計画

(1) 損益計画

単位：百万円

	21年度 実績	22年度			23年度		
		目標	実績	達成率	目標	見込み	達成率
総 収 益	2,426	2,590	2,604	100.5	2,812	2,687	95.6
医 業 収 益	1,962	2,174	2,173	100.0	2,396	2,306	96.2
入院収益	1,202	1,386	1,363	98.3	1,574	1,482	94.2
外来収益	672	704	719	102.1	738	724	98.1
その他医業収益	88	84	91	108.3	84	100	119.0
医 業 外 収 益	455	416	430	103.4	416	381	91.6
国県補助金	0	0	0	-	0	0	-
他会計負担金	442	400	420	105.0	400	371	92.8
保育園収益	3	2	3	150.0	2	2	100.0
その他医業外収益	10	14	8	57.1	14	8	57.1
特 別 利 益	9	0	1	皆増	0	0	-
総 費 用	2,542	2,635	2,675	98.5	2,813	2,815	99.9
医 業 費 用	2,337	2,477	2,495	99.3	2,663	2,640	100.9
職員給与費	1,325	1,495	1,497	99.9	1,656	1,608	103.0
材料費	302	289	274	105.5	289	274	105.5
経 費	549	514	532	96.6	531	563	94.3
うち委託費	396	374	361	103.6	374	355	105.4
減価償却費	144	168	164	102.4	177	184	96.2
資産減耗費	11	3	23	13.0	2	5	40.0
研究研修費	6	8	6	133.3	8	6	133.3
医 業 外 費 用	164	155	152	102.0	147	169	87.0
支払利息	102	101	98	103.1	96	96	100.0
繰延勘定償却	0	0	0	-	0	0	-
保育園運営費	12	13	11	118.2	13	10	130.0
雑支出	50	41	43	95.3	38	63	60.3
特 別 損 失	41	3	28	10.7	3	6	50.0
医 業 利 益	△ 375	△ 303	△ 322	-	△ 267	△ 334	-
経 常 利 益	△ 84	△ 42	△ 44	-	2	△ 122	-
純 利 益	△ 116	△ 45	△ 71	-	△ 1	△ 128	-

(収益的) 他会計繰入金	442	400	420	105.0	400	371	92.8
(資本的) 他会計負担金	118	140	120	85.7	100	129	129.0
他会計繰入金合計	560	540	540	100.0	500	500	100.0

(2) 資金計画

	21年度 実績	22年度			23年度		
		目標	実績	達成率	目標	見込み	達成率
業務活動収支	65	126	132	-	178	41	-
投資活動収支	△ 63	△ 70	△ 7	-	△ 191	△ 138	-
財務活動収支	4	△ 1	△ 63	-	85	65	-
収支差額	6	55	62	-	72	△ 32	-
前年度末資金繰越高	6	12	13	-	48	75	-
次年度資金繰越高	13	67	75	-	120	43	-

※業務活動収支・・・医業損益計算の対象となった取引等、3条繰入金による収支

※投資活動収支・・・固定資産の取得及び売却等、4条繰入金による収支

※財務活動収支・・・借入金の調達及び返済による収支